

2016年6月10日
東日本旅客鉄道株式会社

「攻めのIT経営銘柄2016」に選定されました

当社は、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「攻めのIT経営銘柄2016」に選ばれました。

■ 主な評価ポイント

- ・ 季節や需要動向によって価格が変動する、列車と宿泊を組み合わせた「列車+宿」のダイナミックパッケージ商品「JR 東日本ダイナミックレールパック」の発売を新たに開始し、お客さまがオンラインで新幹線・特急列車と旅館・ホテル等の宿泊施設を自由に組み合わせることを可能にしました。
- ・ 「JR 東日本アプリ」により、走行中の列車の位置、運行情報、駅の施設情報や山手線の号車毎の混雑具合・車内温度など、お客さまが駅や列車を利用するときに有用な情報をリアルタイムに提供するとともに、列車位置情報の線区拡大など更なるアプリの機能向上に努めています。



「JR 東日本ダイナミックレールパック」



「JR 東日本アプリ」

■ 「攻めのIT経営銘柄」とは

経済産業省と東京証券取引所が共同で、東京証券取引所の上場会社の中から、中長期的な企業価値の向上や競争力の強化といった視点から経営革新、収益水準・生産性の向上をもたらす積極的なITの利活用に取り組んでいる企業を「攻めのIT経営銘柄」として、業種区分ごとに選定して紹介するものです。企業の選定にあたっては、「経営方針・経営計画における企業価値向上のためのIT活用」、「企業価値向上のための戦略的IT活用」、「攻めのIT経営を推進するための体制および人材」、「攻めのIT経営を支える基盤的取組」、「企業価値向上のためのIT投資評価および改善のための取組」の5つの観点から評価を行います。2015年度に新設され、2回目となる今回は20業種から26社が選定されました。当社は2年連続・2回目の選定となります。